


整理番号	HT29154	分野	医歯薬学・生活	キーワード	和漢薬
------	---------	----	---------	-------	-----

研究機関名	富山大学				
プログラム名	和漢薬ってこんなに身近にあったんだ！ ～和漢薬体験してみよう～				
先生(代表者)	小松 かつ子 和漢医薬学総合研究所・教授				
自己紹介	近年、疾病治療に漢方薬がよく用いられるようになりました。漢方薬にはさまざまな生薬が含まれますが、この生薬の基になる薬用植物の種類や成分について研究しています。生薬は主に中国から輸入されていますが、私たちの身近にもこれらと同類のものが生育しています。食品の中にも薬効を持ったものがあります。暮らしに役立つ生薬を紹介します。				
開催日時・募集対象	平成 29 年 8 月 5 日(土)	受講対象者	中学生 高校生	募集人数	
集合場所・時間	富山大学和漢医薬学総合研究所 民族薬物資料館		(集合時間)	9:30	
開催会場	富山大学杉谷キャンパス 和漢医薬学総合研究所 民族薬物資料館 住所: 〒930-0194 富山市杉谷 2630 アクセスマップ: http://www.u-toyama.ac.jp/access/sugitani/index.html				

内 容

民族薬物資料館内の展示生薬に直接触れたり、香りを嗅いだり、味わったりしながら、和漢薬を身近に感じてもらい、薬として利用される植物や動物、鉱物が本来持っている力について理解、考察するとともに、自分たち人間が様々な生物の恩恵を受け、自然に生かされていることに気づいてもらうことを主な目的とします。

各講義を通じて、世界の伝統医学について学んでみましょう。その中で特に、日本の民間薬を含む薬草について、その種類や植物の特徴、効能・効果を使い方とともに紹介します。

実習では、民族薬物資料館の展示室で、展示生薬を手に取りながら、原産地や用途等について学習しましょう。香りを嗅いだり、時には味わったりしながら、体験することにより、和漢薬を身近に感じてもらいます。また、漢方方剤の葛根湯に配合される7種類の生薬についての選別、鑑定を行なうとともに、どのような生薬が使用されているのか見てみましょう。さらに生薬のもとになっている薬用植物についても観察します。

また、数種類の薬草・ハーブを用いた薬草ブレンドティーづくりは、いくつかのグループに分かれて行います。普段口にする甘み成分がどのような構造をしているのか学んでみましょう。さらにお香りを体験することにより、心を落ち着けるとともに、生薬の持つリラククス効果を体験してみましょう。



「民族薬物資料館 展示室見学」



「桂枝湯と葛根湯の選別・鑑定」



「薬草ハーブティー作り」

スケジュール	持ち物
9:30~10:00 受付(民族薬物資料館1F)	・筆記用具 (昼食はこちらで用意します。) アレルギーのある方はご自分で昼食の用意をお願いいたします。
10:00~10:30 開講式(あいさつ、オリエンテーション、自己紹介、 科研費の説明)	
10:30~11:00 ①講義「世界の伝統医学の紹介と使用される生薬」	
11:00~11:15 移動・休憩	
11:15~12:00 ②実習「民族薬物資料館 展示室見学」	
12:00~13:00 昼食休憩(薬膳弁当、生薬入り茶)	
13:00~13:45 ③実習「桂枝湯と葛根湯の選別・鑑定」	
13:45~14:00 移動・休憩	
14:00~14:45 ④実習「薬用植物の観察」	
14:45~15:00 移動・休憩	
15:00~15:45 ⑤実習「薬草ハーブティー作り」、「お香体験」	
15:45~16:00 移動・休憩	
16:00~16:30 学習の振り返り&発表 修了式(アンケート記入、未来博士号授与、あいさつ)	
16:30 終了・解散	特記事項 薬膳弁当や薬草ブレンドティーの原材料に、アレルギーを引き起こす食品が含まれる場合があります。受講者には事前にアレルギー調査用紙をお送りしますので、必ず返送してください。

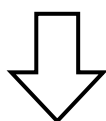
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	富山大学医薬系事務部 研究協力課 女川 佑可子
住所：	〒930-0194 富山県富山市杉谷 2630
TEL 番号：	076-434-7684
FAX 番号：	076-434-4656
E-mail：	kenkyo@adm.u-toyama.ac.jp
申込締切日：	平成 29 年 7 月 21 日(金)

※当プログラムは定員を超えた場合は申込締切日後に抽選を行い、7月25日(火)までに郵便(またはメール)にて全員にご連絡します。

《プログラムと関係する先生(代表者)の科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
小松かつ子	平成 24~ 26 年度	基盤研究(B) (海外学術調査)	24406005	薬用資源植物の多様性を利用した 伝統薬の永続的利用プログラムの 構築



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。